

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和3年11月24日
発信課	社会教育部 文化振興課
担当者	辻村
連絡先	電 話 0166-25-7558 (直通)
	F A X 0166-25-8210
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 (その他) (該当する分類を囲むこと。)
日 程	令和3年12月2日 (木)
発表項目 (行事名)	旭川市文化芸術振興基金への寄附受納と感謝状の贈呈について (菱谷良一氏)
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>旭川市文化芸術振興基金への寄附者である菱谷良一氏に対する旭川市長からの感謝状贈呈式を次のとおり行いますので、報道していただきますよう、お願い申し上げます。</p> <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none">感謝状贈呈式日時 令和3年12月2日 (木) 13時30分から45分まで感謝状贈呈式場所 秘書課第1応接室寄附者 菱谷 良一 (ひしや りょういち) 様寄附金額 金100,000円寄附の趣旨 令和3年11月の文化会館における「菱谷良一百歳記念作品展」での売上金の一部を、「旭川市の文化芸術行政に役立てて欲しい」という御意向があり、旭川市文化芸術振興基金へ10万円を寄附していただけることとなりました。 なお、菱谷様とともに、関係者として平間 明鑑 (あきのり) (菱谷良一百歳記念作品展実行委員長) 様、中村 忠雄 (新ロマン派美術協会顧問) 様、富田 忠柁 (新ロマン派美術協会事務局長) 様、平間 順一 (㈱あいわプリント) 様も同席される予定です。対応者 高田社会教育部長, 高桑文化振興課長, ほか文化振興課職員
添付資料	(有)「菱谷氏参考資料」 ・ 無
報道 (取材) に当 たつてのお願い	
備 考	【担当】 社会教育部 文化振興課 辻村 電話0166-25-7558 (直通)

(参考)

新聞購読・無料おためし



紙面を見る
おくやみ

北海道新聞 どうしん 電子版

2021年11月18日 木曜日 (大安)

- ホーム
 - ニュース
 - スポーツ
 - 地域面
 - 社説・コラム
 - 連載・特集
 - 防災
 - 動画・写真
 - お7
- 北海道
 - 新型コロナ
 - 主要
 - 社会
 - 話題
 - 経済
 - 政治
 - 国際
 - 文化・芸能
 - くらし
 - 医療・健康

ニュース > 北海道

PR
PR

北海道 主要 話題 戦争の記憶



「絵は自由を奪ったが、生きる支えに」 「生活図画事件」 投獄 菱谷さん100歳祝う個展

11/04 08:59 更新



家族や友人に囲まれ、作品を紹介する菱谷良一さん（左）＝諸橋弘平撮影

【旭川】戦時下に治安維持法で道内の美術部学生らが弾圧された「生活図画事件」で、逮捕・投獄された菱谷良一さん（99）＝旭川市＝の個展が2日、旭川市民文化会館で始まった。14日で100歳になるのを記念し、友人が実行委をつくって開催した。菱谷さんは「絵は私の自由を奪ったが、私の生きる支えにもなった」と自らの歩みと作品を振り返った。

菱谷さんは19歳の時に描いた日常生活の絵が共産主義を広めているとして逮捕され、1年3カ月にわたり投獄生活を送った。その後は創作活動から離れたが、退職を機に60歳で再び絵筆を執り、精力的に描き続けている。

【関連記事】

<戦後76年> 生活図画事件、最後の語り部・菱谷良一さん「思想弾圧の悲劇、一生伝える」 今秋100歳、節目の絵画展

<戦後76年> 国家に奪われた自由、伝えた生涯 「生活図画事件」の故松本さんをしのんで

菱谷良一 百歳記念作品展

2021.11.2(火)~11.7(日) 10:00~18:00
旭川市民文化会館 展示室 (最終日 15:00まで)



「重慶人民大礼堂にて」 2013年 F50

主 催：菱谷良一 百歳記念作品展実行委員会
(ヒラマ画廊・新ロマン派美術協会・旭川木版画サークル)
(旭川スケッチ研究会)

後 援：旭川市教育委員会

問合せ：ヒラマ画廊 TEL 090-8706-2244

作品・画集等 販売の益金の一部を北海道新聞社会福祉振興基金に寄附します。